

令和元年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

第1 財団運営の総括

1 会議の開催状況

年月日	名称	提出議案等
31. 4. 1	第1回理事会（書面決議）	・ 評議員会の招集について
31. 4. 1	第1回評議員会（書面決議）	・ 理事及び監事の選任について
元. 6. 6	第2回理事会	・ 平成30年度事業報告及び決算報告について ・ 令和元年度収支補正予算（第1号）について ・ 評議員会の招集について
元. 6. 26	第2回評議員会	・ 平成30年度事業報告及び決算報告について ・ 令和元年度収支補正予算（第1号）について
元. 6. 26	第3回理事会（書面決議）	・ 役員の選定について
元. 9. 17	第1回評議員・理事・監事合同会議	・ 令和元年度自主事業実施状況等について ・ まつもと市民芸術館『K. テンペスト海外公演』について ・ 松本市美術館『柚木沙弥郎展』について
元. 12. 25	第2回評議員・理事・監事合同会議	・ 令和2年度事業概要について ・ 「楽都・まつもとカラオケ大会」の開催について
02. 03. 05	第4回理事会	・ 令和元年度収支補正予算（第2号）について ・ 令和2年度事業計画及び収支予算について ・ 評議員会の招集について
02. 03. 18	第3回評議員会	・ 令和元年度収支補正予算（第2号）について ・ 令和2年度事業計画及び収支予算について

2 所管業務

令和元年度は、松本市から指定管理者の指定を受けた、美術館施設2館、文化芸術施設3館において、施設ごとに運営目標を定め「多彩で特色ある自主事業」と「幅広い市民利用の促進」とのバランスを図りながら、管理運営の効率性を追求するとともに、市民に親しまれる館運営に努めてまいりました。

特に自主事業では、各施設の強みを活かした事業を実施するとともに、地元にはゆかりのある出演者による公演、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等、幅広い事業を行うことで、文化芸術活動の普及を図りました。

3 厳しい財政状況への対応

(1) 経費の縮減

依然として厳しい財政状況のなかで、国をはじめとする助成制度の積極的な活用により、自主事業の財源確保を図るとともに、コスト意識を持ち効率的な事業運営による経費の縮減に努め、市民の文化芸術に触れる機会や活動の場を提供しました。

(2) 施設の大規模改修

まつもと市民芸術館では、平成30年度から計画的に大規模改修を行い、令和元年度は小ホールを2カ月間休館しましたが、適正な予算・事業規模で安定した財政運営につとめました。

4 環境問題への対応

利用状況に応じた開館時間の短縮、冷暖房の適切な温度設定、不用な照明の消灯に心がけるなど積極的に省エネルギー対策へ取り組みました。

また、音楽文化ホール、波田文化センターに続き、まつもと市民芸術館においても新電力への契約切替により、太陽光や風力など自然エネルギー由来の電力を使用しています。

5 財団機能強化

(1) 経営の健全化

会計・税務業務を税理士に委託し、事務の適正化を図りました。

職員のコンプライアンスに対する意識高揚とコスト意識向上を図るため、職員研修を実施しました。

(2) 財団改革

「財団改革の基本方針」（平成18年3月策定）並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図りました。

令和元年度から音楽文化ホールの市職員配置が解消されましたが、当財団の専門性を活かした、より質の高い運営につとめました。

6 協働事業

「まつもと街なか大道芸」を開催し、約5万人が鑑賞しました。また、関連事業として帽子作成や伝統芸能を体験するなど、親子で楽しめるワークショップを開催しました。

商店街組合やボランティアの本事業への参画を通じ、文化芸術の振興と街なかの賑わい創出を図りました。

体制

3月31日現在

単位：人

	部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	1	4
財団							一般事務	1	1
計		1		1		1		2	5
市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
財団							一般事務	1	2
							売店事務	1	
計				1		2		2	5
市職			館長 (美術館副館長兼務)	(1)	館長補佐 (美術館課長補佐)	(2)			
財団							一般事務	1	2
							学芸員	1	
計								2	2
財団	館長	1			館長補佐 プロデューサー	1	一般事務	4	10
						1	企画営業	1	
						1	企画広報	1	
						1	オルガニスト	1	
計		1				2		7	10
市職			支配人 (事務長兼務)	1	係長	1			2
財団	芸術監督	1			プロデューサー 舞台技術部長	1	一般事務	5	21
						1	企画制作	7	
							舞台技術	6	
計		2		1		2		18	23
市職			館長 (芸術館支配人兼務)	(1)					
財団					係長 (企画制作事務)	1	一般事務	1	3
							舞台技術	1	
計						1		2	3
市職		1		3		4		1	9
財団		2		0		5		32	39
計		3		3		9		33	48

第2 各施設の事業報告

1 松本市美術館

活動の概要

1 基本目標

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識して、法令を遵守するとともに、利用者サービス向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会を充実します。

《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成を支えます。

《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境をつくります。

《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実に努めます。

2 令和元年度の重点的な取組みの成果

(1) 企画展への運営協力

「不思議の国アリス展」は、地元テレビ局との協同主催で開催され、広い年齢層に受け入れられる内容から、歴代4位の観覧者数を記録しましたが、観覧者の誘導案内など、適切な対応を図りました。

(2) 施設管理・来場者サービスの向上

お客さまに「来てよかった」、「また利用したい」と思ってもらえるよう、ホスピタリティ（おもてなし）の向上に努めるとともに適切な施設・設備の維持保全等を図り、お客さまにとって快適な環境の提供に努め、次の業務を行いました。

また、急増する外国人対応としてスタッフ（英語2人、中国語1人）の配置し、多言語対応の向上を図りました。

ア 受付・監視業務：受付・券売、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール等の利用申込受付、利用にあたっての支援等

ウ 管理業務：設備保守点検・清掃、警備業務による快適な環境維持等、施設管理

(3) ミュージアムショップ運営

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した魅力あふれるショップ運営に取り組みました。

《販売状況》

(単位：円)

期首在庫(a)	期中変動分				売上原価
	期中仕入(b)	期末在庫(c)	棚卸減耗損(d)	商品評価損(e)	(a+b)-(c+d+e)
34,778,543	51,031,608	41,819,783	81,345	15,640	43,893,383
(期中販売額)	64,079,259	—	(売上原価)	43,893,383	= (商品販売益) 20,185,876

3 利用促進対策の成果

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図りリピート利用の促進に努めました。(アンケート回答者：583人)
- (2) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」を24回設定し、延べ16人の託児を行いました。
- (3) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう工夫しました。

事業内容 (市直轄事業) 《参考》

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込		収入見込(千円)	
	事業内容			目標人員(人)	(千円)	事業収入	市委託料又は補助金
1	企画展示		71,291				
総括			目標	98,500	-	-	-
			達成率	72.4%	-	-	-
令和元年度の企画展開催にあたり、共催者として広報PRなどを中心に積極的な事業協力を行いました。							
1	フランス近代絵画と珠玉のラリック展		4月27日～6月9日				
	ユニマットコレクションによるフランス美術作品の展		12,908	0	0	0	0
2	不思議の国のアリス展		7月13日～9月8日				
	アリスの原点や影響を受けた現代アートまでを展示		42,092	0	0	0	0
3	信濃美術館名品展		9月21日～11月24日				
	改修期間中の信濃美術館の名品を紹介する特別展		10,530	0	0	0	0
4	ラウル・デュフィ展		令和2年1月25日～3月29日				
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため3/4～3/29臨時休館(3/25のみ開館)							
	音楽をテーマにした作品やテキスタイル等を紹介		5,761	0	0	0	0
2	常設展示		87,676				
総括			目標	47,000	-	-	-
			達成率	186.5%	-	-	-
関四郎五郎展及び草間彌生作品の拡充展示をPRするほか、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示などについても、積極的にPRを行いました。							
1	関四郎五郎特集展		4月1日～5月6日				
	長野県の近代美術を支えた、関の信州風景を中心に展示		15,300	0	0	0	0
2	草間彌生 魂のおきどころ		5月21日～令和2年3月31日				
	常設展示室全スペース利用し草間彌生作品を展示		72,376	0	0	0	0
合計	6事業		158,967				

施設利用状況

1 観覧者数 開館日数291日（30年度315日）

施設		元年度	30年度	前年度対比	
				増減	増減率
有料	個人（人）	125,839	164,459	△ 38,620	-23.5%
	団体（人）	3,215	4,597	△ 1,382	-30.1%
	計（人）	129,054	169,056	△ 40,002	-23.7%
無料（人）		31,391	42,382	△ 10,991	-25.9%
合計		160,445	211,438	△ 50,993	-24.1%

2 施設別利用状況

施設		元年度	30年度	前年度対比	
				増減	増減率
市民ギャラリー	利用日数（日）	243	296	△ 53	-17.9%
	利用可能日数（日）	291	315	△ 24	-7.6%
	利用率（%）	83.5%	94.0%	△ 10.5ポイント	
講座室	利用日数（日）	196	183	13	7.1%
	利用可能日数（日）	291	315	△ 24	-7.6%
	利用率（%）	67.4%	58.1%	9.3ポイント	
多目的ホール	利用日数（日）	164	243	△ 79	-32.5%
	利用可能日数（日）	291	315	△ 24	-7.6%
	利用率（%）	56.4%	77.1%	△ 20.8ポイント	

3 施設利用者数

	元年度		30年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
市民ギャラリー等（人）	79	79,031	68	67,185	11	11,846	17.6%
講座・講演会・コンサート等（人）	245	6,110	221	4,670	24	1,440	30.8%
合計	324	85,141	289	71,855	35	13,286	18.5%

4 利用料金収入【参考】

	元年度	30年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設使用料	5,620,230	6,055,080	△ 434,850	-7.2%
合計	5,620,230	6,055,080	△ 434,850	-7.2%

2 松本市梓川アカデミア館

活 動 の 概 要

1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の文化・芸術の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

2 令和元年度の重点的な取組みの成果

- (1) 松本市美術館と一体管理のため、業務にあたっては美術館と連携・協力しながら管理運営を行いました。
- (2) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ち良くご利用いただくために、利用者アンケートの結果や実際のご意見を参考に相手の立場に立った親切な対応を心がけました。
- (3) 梓川地域に根ざした事業として29年度に発足した「梓弓研究会」の勉強会を月1回開催し、梓弓を通じ地元愛と誇りが高まる契機に繋がり、梓弓のみならず梓川地域の歴史への理解を深める充実した内容となりました。
- (4) 今年度新たに3つのワークショップを実施し、教育普及事業の充実を図りました。
子どもから高齢者まで幅広い年齢の方々にご参加いただき、地域の方々同士の交流の場ともなりました。

3 利用促進対策の成果

- (1) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるよう働きかけました。また、ギャラリー利用者は、地区内に限らず、地区外・県外の利用者も増加してきました。
- (2) 社会見学に梓川小学校3年生134人、朝日小学校3年生49人、インターンシップに高綱中学校2年生1名、松島中学校2年生2名)の受け入れで、常設展示を生きた教材として活用することができ、若者の美術館・博物館への関心を高めることにつながりました。
- (3) 社会教育事業のための見学を受け入れ、地区外の教育現場や公民館などへ、アカデミア館を広く知っていただくきっかけとなりました。
- (4) 地域の解説ボランティア6名が民俗資料説明コンシェルジュとして協力し活動することで交流促進、高齢者の生きがいづくりにつながりました。
- (5) 広報誌「アカデミア館便り」を月1回発行し主に梓川地区・波田地区に配布。また、プレスリリースによるマスコミへの情報発信等、より効果的な周知に努めました。

事業内容

区分 番号	事業名称等		開催時期 目標人員(人)	支出 (千円)	収入(千円)	
	事業内容				事業収入	市委託料又は補助金
1	常設展示		1,503	0	-	-
総括	初めて梓川の地を訪れる方も多く来館され、梓川地域の歴史や梓弓に興味を持っていただけました。収蔵作品を多くの方に見ていただけるようコレクション展PRにも努めました。		目標 2,000	-	-	-
			達成率 75.2%	-	-	-
1	常設展示	通年	1,503	0		
梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示						
2	アカデミア館コレクション展「やっぱり山が好き」	令和元年4月27日～7月21日	(216)	0		
アカデミア館収蔵作品より、海に憧れはあるけれど「それでもやっぱり山が好き！」そんな来館者の皆さまの声をそのままテーマにした、山ばかりのコレクション作品約20点の展示						
3	アカデミア館コレクション展「信州梓川賞展 梓川賞受賞作品展 -ふるさとの風景18の色-」	令和元年9月7日～10月14日	(296)	0		
公募展「信州梓川賞展」の最高賞である梓川賞の歴代受賞作品18点を展示						
2	企画展示		1,443	150	-	-
総括	毎年楽しみにしている方も多く、今年度も大きな集客がありました。企画展は夏休み時期の開催ということもあり、子供から大人まで楽しんでいただけました。予定していた押花アート展はコロナウイルス感染拡大防止の影響で中止となりました。		目標 3,300	-	-	-
			達成率 43.7%	-	-	-
1	企画展「望月信幸 スクランプル版画展」	令和元年8月1日～8月18日	335	150		
令和元年度に活動20周年を迎えた、安曇野市穂高在住の篆刻・版画家である望月信幸氏の版画展です。人物・動物・童話などをテーマにした大小さまざまな木版画や、手づくりの絵本や篆刻を中心に展示。						
2	第19回信州梓川賞展(松本市委託事業)	令和2年2月8日～3月8日	1,108			
梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展						
3	ワークショップ・学習講座		199	53	-	-
総括	毎年恒例となっている松本の伝統文化でもある七夕人形作りの講座の開催の他、企画展や信州梓川賞展に関連した講座など教育普及事業に力をいれました。子どもから高齢者まで楽しんでいただき、より幅広い地域の方に来館していただけるきっかけとなりました。予定していた押花体験会はコロナウイルス感染拡大防止の影響で中止となりました。		目標 130	-	-	-
			達成率 153.1%	-	-	-
1	七夕人形作り講座	令和元年7月6日	29	16		
松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承						

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)		
	事業内容				目標人員(人)	事業収入	市委託料又は補助金
2	望月信幸 篆刻ワークショップ		令和元年8月3日				
	企画展関連 篆刻・版画家 望月信幸氏による篆刻づくり		11	0			
3	古着を使った布ぞうり作り		令和2年1月19日				
	研究会ぞうり部の皆さんによる布ぞうり作り講座		21	37			
4	信州梓川賞展関連ワークショップ いろとかたち		令和2年2月8日				
	信州梓川賞展の審査員 那須弘司氏による小中学生対象の絵画ワークショップ		18				
5	梓弓研究会		令和元年4月～令和2年3月				
	梓川の象徴でもある梓弓及び梓の木についての考察		120	0			
4 コンサート			120	60	-	-	
総括	非常に質の高い演奏を、間近で聴いていただきました。良い感想を寄せてくださる方も多く、大変好評でした。		目標	120	-	-	-
			達成率	100.0%	-	-	-
1	梓川アカデミア館企画「ウィンターコンサート-連弾」		令和2年1月18日				
	松本市出身の若きピアニスト2名による連弾演奏		120	60			
計		11事業	3,265	263	0		

施設利用状況

1 観覧者数 開館日数287日

施設		元年度	30年度	前年度対比	
				増減	増減率
常設展	有料(人)	465	445	20	4.5%
	無料(人)	1,041	1,401	-360	-25.7%
	計(人)	1,506	1,846	-340	-18.4%
企画展(人)		1,443	2,326	-883	-38.0%
合計		2,949	4,172	-1,223	-29.3%

2 施設別利用状況

施設		元年度	30年度	前年度対比	
				増減	増減率
ギャラリー	利用日数(日)	164	217	△ 53	-24.4%
	利用可能日数(日)	287	306	△ 19	-6.2%
	利用率(%)	57.1%	70.9%	△ 13.8ポイント	
第2ギャラリー	利用日数(日)	220	198	22	11.1%
	利用可能日数(日)	286	306	△ 20	-6.5%
	利用率(%)	76.9%	16.7%	60.2ポイント	
アクセスギャラリー	利用日数(日)	171	227	△ 56	-24.7%
	利用可能日数(日)	286	306	△ 20	-6.5%
	利用率(%)	59.8%	74.2%	△ 14.4ポイント	
屋外施設	利用日数(日)	1	1	0	0.0%
	利用可能日数(日)	286	309	△ 23	-7.4%
	利用率(%)	0.3%	0.3%	0.0ポイント	

3 施設利用者数

	元年度		30年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
ギャラリー・第2ギャラリー	54	16,676	42	12,661	12	4,015	31.7%
アクセスギャラリー	14	10,636	15	11,334	△ 1	△ 698	-6.2%
屋外施設	1	1,500	1	1,600	0	△ 100	-6.3%
合計	69	28,812	58	25,595	11	3,217	12.6%

4 利用料金収入【参考】

	元年度	30年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設使用料	872,000	996,050	△ 124,050	-12.5%
合計	872,000	996,050	△ 124,050	-12.5%

3 松本市音楽文化ホール

活 動 の 概 要

1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じ、音楽技術の向上を図ります。
- (2) 松本市出身者や松本市在住で、活躍している演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や、積極的な育成援助を行います。

2 令和元年度の重点的な取り組みの成果

- (1) 国内屈指の音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい最高のクオリティの演奏家を招き、市民の音楽経験を豊かなものとすることができました。
- (2) サイトウ・キネン・オーケストラ、新人演奏会など、松本市および音楽文化ホールが培ってきた音楽的財産を生かし、さらに充実・発展を図る企画に力を入れました。また、ハーモニーメイトとの共催公演を実施し、大きな成功を収めました。
- (3) 親子向けの招聘事業、オルガンを活用した自主企画事業、保育園への「お出かけオルガン」などを通じて、学齢前から音楽に親しむ機会を増やしました。

3 利用促進対策の成果

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図りました。
- (2) 自主事業の企画にあたっては、コンサート時のアンケートを参考にするだけでなく、来場者や市内音楽関係者と積極的な意見交換を図り、要望を取り入れるべく努力しました。さらに、開演時間の設定、U-25（25歳以下）料金や託児サービスの提供など、より幅広い年齢層の観客を取り込むための工夫を重ねました。
- (3) ハーモニーメイトとの協働で発行しているホール会報誌「ハーモニー」をリニューアルし、内容・デザインの充実を図ると共に、設置箇所の拡大、購読率の向上を目指しました。SNSについても日に最低1回の更新を目指し、閲覧数が増加しました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	演奏会内容				集客数(人)	事業収入	市委託料又は補助金
1	招聘事業			2,952	17,356	9,644	7,712
総括	国内外で高い評価を受け、注目されている演奏家を招聘し、優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい、クオリティの高いコンサートを市民に提供しました。		目標	4,750	-	15,170	-
			達成率	62.1%	-	63.6%	-
1	ラトヴィア放送合唱団 前回来日で合唱界が矚目した世界最高峰の合唱団		6月8日(土)	332	4,797	2,066	2,731
2	スガ・ダイロー 真夏のジャズナイト(小ホール) ピアノ・ソロをドリンク付きチケットで楽しむ夏の宵		8月2日(金)	100	684	316	368
3	イル・デーヴ 松本場所 毎回ソールドアウトの人気ヴォーカル・グループ		9月22日(日)	535	2,101	2,272	△ 171
4	ウィーン=ベルリン プラス・クインテット 世界二大オケの金管奏者による無敵の五重奏団		9月27日(金)	321	3,495	1,019	2,476
5	ズーラシアン・プラス「音楽の絵本 ハロウィン」 人気沸騰の親子コンサート・松本初登場		10月14日(月)	748	1,923	1,072	851
6	アントニオ・メネセス チェロリサイタル 世界を代表するチェリストが久々に登場		11月30日(土)	267	2,417	828	1,589
7	小山実稚恵 ピアノリサイタル 日本最高のピアニスト、2005年以降のリサイタル		12月7日(土)	649	1,335	2,071	△ 736
8	アマンディーヌの「四季」【公演中止】 *コロナウイルス感染拡大に伴い、公演を中止しました。		3月13日(金)	0	604	0	604
2	自主企画事業			3,020	8,290	3,288	4,945
	(1) 特別自主企画事業			656	4,733	2,171	2,562
総括	松本市にゆかりのある演奏家によるコンサートを中心に、多彩なジャンルのコンサートを開催しました。		目標	1,250	-	2,240	-
			達成率	52.5%	-	96.9%	-
1	波多野睦美「クリスマス・キャロル」 人気のメゾソプラノを中心としたクリスマス		12月22日(日)	267	2,675	890	1,785
2	フランソワ・エスピナス オルガンリサイタル【公演中止】 *コロナウイルス感染拡大に伴い、公演を中止しました。		2月28日(金)	0	415	0	415
3	チェロ・アンサンブル松本 サイトウ・キネン・オーケストラのチェロセクション6名によるアンサンブル		2月4日(火)	389	1,643	1,281	362

区分 番号	事業名称等	開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	演奏会内容	集客数(人)		事業収入	市委託料又は補助金	
(2) 経常自主企画事業		2,364	3,557	1,117	2,383	
総括	目標	2,450	-	950	-	
	達成率	96.5%	-	117.6%	-	
子どもたちが気軽に音楽と接することができるコンサートの他、県内唯一のコンサート用パイプオルガンによる、幅広い層に楽しんでいただけるコンサートを開催しました。						
1	第40回新人演奏会 音楽関係大学新卒者等による演奏会(共催→主催)	4月14日(日)	161	240	230	10
2	葉形亜樹子 チェンバロリサイタル チェンバロ講習会講師による恒例のリサイタル	5月19日(日)	103	68	188	△ 120
3	夜オルガン Vol. 8 (勝山雅世) 企画力で注目のオルガニストによるワンコインコンサート	5月28日(火)	109	174	53	121
4	瀬山詠子ソプラノリサイタル(小ホール) 日本歌曲セミナー講師の貴重なリサイタル	7月	130	220	268	△ 48
5	THE 鍵盤フェスタ! 2019 ホール所有の鍵盤楽器をすべて使ったフェスティバル	7月28日(日)	800	973	14	959
6	るるる・られる 2015年に好評だったオルガン企画の再演	11月17日(日)	479	1,595	214	1,381
7	夜オルガン Vol. 9 ホール・オルガニスト原田靖子によるワンコインコンサート	10月9日(水)	302	174	140	34
8	ザ・ハーモニー・フェスティバル【公演中止】 *コロナウイルス感染拡大に伴い、公演を中止した。	3月29日(日)	0	33	10	23
9	お出かけオルガン ポジティブオルガンを使ったアウトリーチコンサート	11月18日(木)、12月17日(火)	280	80	0	80

3 共催事業		16,000	0	0	0	
総括	目標	16,000	-	0	-	
	達成率	100.0%	-	-	-	
市民や音楽団体との共催事業を通じて、長野県出身の若手奏者、アマチュア奏者との結びつきを強めました。						
1	アンサンブル・ノーヴァ	4月21日(日)				
	長野県出身のプロ奏者によるオーケストラ、松本初公演	400				
2	八十二文化財団新人演奏会	9月28日(土)				
	長野県出身の新人プロ奏者による室内楽コンサート	200				
3	第33回島内灯籠まつり	8月4日(日)				
	地元町会恒例の夏祭り	13,000				
4	OMFふれあいコンサートⅠ・Ⅱ・Ⅲ	8月～9月				
	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演	2,000				
5	第34回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	2月2日(日)				
	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート	400				
区分	事業名称等	開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
番号	演奏会内容	集客数(人)		事業収入	市委託料又は補助金	
4 セミナー事業		479	1,323	1,562	-239	
総括	目標	655	-	1,070	-	
	達成率	73.1%	-	146.0%	-	
ホール所有のパイプオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開しました。						
1	第18期チェンバロ講習会	5回				
	講師=栗形亜樹子(バイエル修了者対象)	87	802	166	636	
2	初めてオルガン	6回×2				
	講師=原田靖子(一般市民対象)	117	0	233	△ 233	
3	オルガンレッスン発展コース	通年				
	講師=原田靖子(初めてオルガン修了者対象)	199	0	935	△ 935	
4	管楽器&指揮法クリニック【開催中止】	10月14日(月・祝)				
	講師=洗足学園講師陣(高校生対象)	0	0	0	0	
5	日本歌曲セミナー	7月15日(月・祝)				
	講師=瀬川詠子(一般市民対象)	76	521	228	293	
5 その他		0	3246	0	3246	
1	事業共通費	通年				
		-	3,246	0	3,246	
合計		30事業	22,451	30,215	14,494	15,664

2 音楽文化活動支援事業

(1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援しました。（減免額総額2,858,990円）

イ 登録団体数は 48 団体です。

ウ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」（ハーモニーメイト編集・発行）に掲載しました。

(2) ハーモニーメイトの育成援助

ホール友の会組織「ハーモニーメイト」に対する事業協力及び育成援助を行いました。

会員数：1,385人（対前年度比125人増）

個人会員	280人（対前年度比40人増）
家族会員	977人、294家族（対前年度比86人増）
団体会員	128人、13団体（対前年度比1人減）
賛助会員	9団体

(3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行いました。

施設利用状況

1 施設別利用状況

施設		元年度	30年度	前年度対比	
				増減	増減率
メインホール	利用日数（日）	277	276	1	0.4%
	利用可能日数（日）	296	297	△ 1	-0.3%
	利用率（%）	93.6%	92.9%	0.7ポイント	
小ホール	利用日数（日）	277	281	△ 4	-1.4%
	利用可能日数（日）	298	299	△ 1	-0.3%
	利用率（%）	93.0%	94.0%	△ 1.0ポイント	
練習室	利用日数（日）	271	274	△ 3	-1.1%
	利用可能日数（日）	301	300	1	0.3%
	利用率（%）	90.0%	91.3%	△ 1.3ポイント	

2 来館者数

	元年度		30年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
メインホール	365	58,908	383	60,284	△ 18	△ 1,376	-2.3%
小ホール	443	13,068	415	14,419	28	△ 1,351	-9.4%
練習室	1,043	10,581	1,178	12,039	△ 135	△ 1,458	-12.1%
合計	1,851	82,557	1,976	86,742	△ 125	△ 4,185	-4.8%

3 利用料金収入

目標	利用料金収入	17,320 千円
----	--------	-----------

	元年度	30年度	前年度対比	
			増減	増減率
ホール利用料	6,332,180	6,510,500	△ 178,320	-2.7%
練習室利用料	2,220,200	2,460,780	△ 240,580	-9.8%
設備利用料	9,826,500	10,217,710	△ 391,210	-3.8%
合計	18,378,880	19,188,990	△ 810,110	-4.2%

4 まつもと市民芸術館

活 動 の 概 要

1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

2 令和元年度の重点的な取組みの成果

(1) 『空中キャバレー』のフェスティバル化

第5回を迎えた『空中キャバレー』はダンス作品『N I N J A』とコンテンポラリーサーカス集団ながめくらしつ『距離の呼吸』と同時上演をし、過去最高の観客を動員し、フェスティバル化の良いスタートを切ることができました。

(2) 幅広いジャンルの鑑賞機会の提供

芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで幅広いジャンルの公演を提供しましたが、コロナウィルスの影響で3月末の1作品は中止となりました。また事前レクチャーを4回行い、作品の理解をより高めていただきました。

(3) 松本発クリエイション作品の文化発信

再演を重ね、作品を熟成させていく串田監督の『K. テンペスト』は、3演目を迎え、初の東京公演に加え、ルーマニアのシビウ国際演劇祭と2021年欧州文化首都に決定しているセルビアの文化都市ノヴィサドでも上演を行い、松本発の文化を国内外に発信しました。

(4) 助成制度の活用など、自主事業財源の確保

文化庁だけでなく、国際交流基金や地域創造など各種の補助金、助成金の取り込みに努めました。

3 利用促進対策の成果

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう、専門的な立場から積極的に支援を行った結果、公演中のトラブルや作業時の事故は、ほとんど発生しませんでした。
- (2) 一般利用では、午前8時30分から午後10時までが原則的な開館時間ですが、繰り上げや延長など利用者ニーズに応えるべく柔軟に対応した結果、全ての公演が予定どおりに実施できました。
- (3) 芸術館公式ホームページの公演情報等を常に更新するとともに、フェイスブックやツイッターなどを活用し、幅広く情報発信を行いました。
- (4) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用推進に努めました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	公演内容		公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金	
1	創造・発信型事業			6,351	120,866	62,263	58,603	
総括	芸術監督のもと、館自らが企画制作し、国内外に松本発の文化の創造発信をし、文化芸術の街「まつもと」をアピールしました。また新しい文化芸術鑑賞機会の場を市民に提供するだけでなく、数年にわたって断続的に行うクリエイション、松本のためだけにレジデントとしての作品作りなどを行い、市民とアーティストとの交流を図ることができました。		目標	5,000	-	63,800	-	
			達成率	127.0%	-	97.6%	-	
1	小川絵梨子ワークショップ		その他	1/9～14				
継	過去3回行ったワークショップの総まとめ。2020年には作品化して上演予定		—	8	237	0	237	
2	K. テンペスト2019		演劇	5/16～19, 22～26 6/19, 22, 23				
継	3演目を迎え、東京と海外(2ヶ所)で上演		14	2,150	50,860	25,207	25,653	
3	空中キャバレー2019		演劇	7/19～28				
継	恒例となった夏のエンターテインメント。5回目を迎え過去最高動員		9	3,590	57,127	29,894	27,233	
4	TCアルププロジェクト『モンスターと時計』		演劇	11/29～12/1				
継	気鋭の演出家森新太郎を演出に迎え新作を上演		4	603	12,642	7,162	5,480	
2	鑑賞・招聘型事業			23,362	31,913	25,756	6,157	
総括	施設の各舞台空間を十分に活用できる、演劇・ダンス・伝統芸能等の様々なジャンルの幅広い年齢層が楽しめる作品をそろえ、市民に鑑賞機会を提供しました。松本で未上演の劇団、ロングランでないと採算が見込めない大型作品を公共ホールの役割の一つとして民間と協力して招聘に努めました。		目標	15,800	-	24,010	-	
			達成率	147.9%	-	107.3%	-	
1	ベッド&メイキングス『こそぞ落しの明け暮れ』(共催)		演劇	4/6				
新	話題の劇団、松本初上演		1	92	0	52	△ 52	
2	劇団☆新感線『偽義経冥界歌』(共催)		演劇	4/18～21				
新	人気劇団の新作公演		5	7,636	7	1,038	△ 1,031	
3	立川談春独演会(共催)		落語	5/11				
新	人気落語家の独演会		1	1,070	0	158	△ 158	
4	Co. 山田うん『話のない物語』		ダンス	6/15				
新	世界で活躍する振付家の新作。この作品で第37回江口隆哉賞授賞		1	172	2,953	1,351	1,602	

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容		公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金
5 新	NINJA (空中キャバレー関連事業)		ダンス	7/20, 21			
	ダンスと演劇が融合した作品		2	355	5,736	2,662	3,074
6 新	ながめくらしつ『距離の呼吸』(空中キャバレー関連事業)		サーカス	7/26, 27			
	現代サーカス集団が松本のために新作をクリエイション		2	242	3,085	1,293	1,792
7 新	アニー (共催)		ミュージカル	8/10			
	名作ミュージカル、松本初上演		2	2,583	1	611	△ 610
8 継	爆音映画祭 (共催)		映画	10/18~20			
	高音質で鑑賞する映画祭		12	561	0	11	△ 11
9 継	立川志の輔独演会 (共催)		落語	10/28			
	恒例の独演会		1	1,085	0	126	△ 126
10 新	沖縄組踊		伝統芸能	11/9			
	300年目を迎え、全国を巡演		1	605	2,521	2,754	△ 233
11 新	組曲虐殺		演劇	11/17			
	小林多喜二の人生を描いた井上ひさしの遺作		1	953	7,346	6,861	485
12 新	渡辺貞夫コンサート (共催)		音楽	12/7			
	80歳を迎えて、今も尚、第一線で活躍し続ける渡辺貞夫のコンサート		1	885	0	421	△ 421
13 新	二兎社『私たちは何も知らない』		演劇	1/8			
	平塚らいてうの人生を描く新作		1	296	4,195	1,479	2,716
14 新	天使にラブソングを (共催)		ミュージカル	2/1, 2			
	映画にもなった修道院を舞台にしたミュージカル		2	2,855	0	1,109	△ 1,109
15 新	フォーチュン (共催)		演劇	2/7~9			
	ファウストを下敷きにした舞台。世界初演		4	3,345	0	760	△ 760
16 新	エブリブリリアントシング		演劇	2/15, 16			
	佐藤隆太一人芝居。観客参加型		2	627	5,753	5,065	688
17 新	お勢、断行 →中止		演劇	3/28 (中止)			
	江戸川乱歩原作の舞台化		1	—	316	5	311

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	公演内容		公演数	集客数(人)			事業収入	市補助金
3	教育普及・育成・市民参加型事業			9,384	23,500	13,236	10,264	
総括	子どもたちへの舞台芸術鑑賞機会の提供と、様々な作品の理解を深めるためのレクチャーやワークショップを実施しました。セイジ・オザワ松本フェスティバルには、フェスティバル成功に向け、人的物的な支援・協力を行いました。演劇工場は、プロを目指す人材育成とともに広く市民の皆様が演劇を体験する契機となるための短期ワークショップ・オープンファクトリーを実施しました。		目標	9,460	-	14,260	-	
			達成率	99.2%	-	92.8%	-	
1	高校演劇講習会		演劇	6/8, 9, 1/11				
継	高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート		2	178	195	216	△ 21	
2	OMF中学生のための音楽会(共催)		音楽	8/30, 9/1, 2				
継	中学生のクラシック鑑賞の第一歩として		5	5,797	0	771	△ 771	
3	松本演劇祭(共催)		演劇	10/1~6				
継	20年以上続いている演劇祭をサポート		7	182	0	3	△ 3	
4	沖縄組踊WS		その他	9/23				
新	国立劇場沖縄によるWS		1	20	0	0	0	
5	高校演劇中信地区大会		演劇	9/20~22				
継	高校演劇部の地区大会をサポート		3	414	0	0	0	
6	チャオ!バンビーニ		その他	11/23				
継	全館を子供に開放する1日		8	245	3,509	1,583	1,926	
7	インドネシア舞踊・ダンスワークショップ		その他	10/29, 30				
新	信州大学との連携事業		3	83	0	0	0	
8	楽都まつもと・カラオケ大会		音楽	1/18				
新	市民参加のカラオケ大会		1	1,600	0	0	0	
9	レクチャープログラム		その他	通年				
継	作品理解を深めるための事前レクチャー		4	129	0	329	△ 329	
10	市民オペラ		音楽	12/15				
継	オリジナル作品を制作中。今年度はコンサートを実施		1	635	5,016	1,265	3,751	
11	演劇工場		その他	通年				
継	プロへの人材育成と市民向け演劇体験		—	44	14,775	9,054	5,721	
12	子どもたちの映画祭(共催) →中止		映画	3/7(中止)				
継	子供向けの短編映画祭		2	0	1	8	△ 7	
13	バックステージツアー		その他	9/6~8				
継	普段は立ち入ることのできないゾーンへの体験ツアー		5	57	4	7	△ 3	

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	公演内容		公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金	
4	観光・地域活性化協働事業				57,500	10,619	2,500	8,119
総括	隔年で実施している『まつもと街なか大道芸』で街中に人の流れを呼び込み賑わいを創出しました。夏の気温の上昇を考慮し、時期を9月に移動。夕方雨天になったものの、観客数は前回は上回りました。		目標	40,000	-	5,000	-	
			達成率	143.8%	-	50.0%	-	
1	まつもと街なか大道芸	その他	9/29					
継	隔年開催の大道芸フェスティバル		—		57,500	10,619	2,500	8,119
5	アウトリーチ事業				577	931	215	716
総括	演劇工場卒業者を中心に劇鑑賞機会の少ない地域や学生に向けて市内、近郊に4回のアウトリーチを行いました。		目標	200	-	100	-	
			達成率	288.5%	-	215.0%	-	
1	演劇工場アウトリーチ	演劇	通年					
継	風の劇場・アウトリーチ公演		4		577	931	215	716
6	学芸事業				-	17,856	1,715	16,141
総括	実際に劇場での鑑賞機会のない市民や全国へもまつもと市民芸術館の活動を広めました。また劇場で行う演目の紹介や宣伝を超えたカルチャー誌を目指して発行しました。							
1	学芸費	その他	通年					
継	「幕があがる。」等広報誌の発行など		-		-	17,856	1,715	16,141
合計	38事業		128		97,174	205,685	105,685	100,000

2 広報誌等の発行状況

- (1) 広報ニューズレター「幕があがる。」 3回発行
- (2) 市広報「松本市芸術カレンダー（全戸配布）」 2回発行
- (3) スケジュールガイド「MPAC」 6回発行
- (4) ダイレクトメール会員の登録と情報提供
令和元年度末現在 登録会員数 1,439人（平成30年度末 1,488人）
- (5) メールマガジンの発行 1ヵ月に2回ベースで発行
令和元年度末現在 登録会員数 10,791人（平成30年度末 9,517人）

3 協働推進事業

(1) ホールボランティアの登録と公演協力

ア 登録者数 73名

イ 自主公演に対するボランティア

チケットもぎり、チラシ配り、クローク、座席案内等

参加公演数 12演目29公演 延参加者数263人

ウ ボランティアと職員が一同にフロントスタッフ研修を開催

ボランティア参加者数 51人

エ まつもと市民芸術館自主事業の事前見学会などの公演見学

ボランティア参加者数 29人

オ ボランティア活動視察研修（山梨県立県民文化ホール）

ボランティア参加者数 16人 職員1人

(2) 防災訓練等の共同実施

ボランティア参加者数 7人

4 その他

(1) 施設見学や職場体験等を積極的に受け入れるとともに、利用者の利便性を考慮し、あらかじめ下見日を設定することで、より分かりやすい貸館運営を心がけました。

(2) シアターパーク等の活用

ア 『信州大学創立70周年・旧制松本高等学校100周年記念式典』展示会場

イ 『国際ロータリー第2600地区 2019～2020年度地区大会』昼食会場

ウ 『松本山雅F C 2020新体制発表会』物販会場

(3) 大規模改修工事

市が平成30年度から3ヵ年計画で舞台設備関係を中心に実施した改修工事の2年目として、小ホールを2ヶ月間休館しましたが、休館に関する事前周知を行うとともに、施設利用の相談に対しても、適切に対応することができました。

(4) 旧幸町保育園を使用した自主事業

平成30年度に整備した旧幸町保育園を、「まつもと演劇工場」の活動拠点としました。

施設利用状況

1 施設別利用状況

施設		元年度	30年度	前年度対比		
				増減	増減率	
主ホール	利用日数	自主事業	108	81	27	33.3%
		貸館（市主催）	34	16	18	112.5%
		貸館（一般）	125	79	46	58.2%
	利用日数計（日）		267	176	91	51.7%
	利用可能日数（日）		293	203	90	44.3%
	利用率（%）		91.1%	86.7%	4.4ポイント	
小ホール	利用日数	自主事業	28	46	△18	-39.1%
		貸館（市主催）	8	14	△6	-42.9%
		貸館（一般）	121	159	△38	-23.9%
	利用日数計（日）		157	219	△62	-28.3%
	利用可能日数（日）		214	297	△83	-27.9%
	利用率（%）		73.4%	73.7%	△0.4ポイント	
オープンスタジオ	利用日数	自主事業	137	130	7	5.4%
		貸館（市主催）	26	4	22	550.0%
		貸館（一般）	85	72	13	18.1%
	利用日数計（日）		248	206	42	20.4%
	利用可能日数（日）		313	296	17	5.7%
	利用率（%）		79.2%	69.6%	9.6ポイント	
スタジオ2	利用日数	自主事業	138	162	△24	-14.8%
		貸館（市主催）	20	3	17	566.7%
		貸館（一般）	51	47	4	8.5%
	利用日数計（日）		209	212	△3	-1.4%
	利用可能日数（日）		296	308	△12	-3.9%
	利用率（%）		70.6%	68.8%	1.8ポイント	
スタジオ3	利用日数	自主事業	72	65	7	10.8%
		貸館（市主催）	24	4	20	500.0%
		貸館（一般）	118	98	20	20.4%
	利用日数計（日）		214	167	47	28.1%
	利用可能日数（日）		306	299	7	2.3%
	利用率（%）		69.9%	55.9%	14.1ポイント	
スタジオ4	利用日数	自主事業	85	53	32	60.4%
		貸館（市主催）	24	0	24	
		貸館（一般）	81	53	28	52.8%
	利用日数計（日）		190	106	84	79.2%
	利用可能日数（日）		299	295	4	1.4%
	利用率（%）		63.5%	35.9%	27.6ポイント	
M2会議室	利用日数	自主事業	54	51	3	5.9%
		貸館（市主催）	22	5	17	340.0%
		貸館（一般）	83	123	△40	-32.5%
	利用日数計（日）		159	179	△20	-11.2%
	利用可能日数（日）		261	319	△58	-18.2%
	利用率（%）		60.9%	56.1%	4.8ポイント	

2 来館者数

			元年度		30年度		前年度対比		
			件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
主ホール	音楽系	クラシック	13	47,687	4	25,561	9	22,126	86.6%
		ポピュラー	35		14		21		
		邦楽	2		1		1		
		その他	0		0		0		
		オペラ	5		5		0		
	芸能系	ミュージカル	5	33,380	0	27,360	5	6,020	22.0%
		演劇	56		41		15		
		古典芸能	3		10		△ 7		
	舞踊系	バレエ・日舞・ダンス	10	6,823	12	6,217	△ 2	606	9.7%
	その他	大会・集会・収録・リハーサル	63	37,665	46	25,457	17	12,208	48.0%
計		192	125,555	133	84,595	59	40,960	48.4%	
小ホール	音楽系	クラシック	20	4,961	27	8,065	△ 7	△ 3,104	-2.3%
		ポピュラー	17		25		△ 8		
		邦楽	2		4		△ 2		
		その他	1		0		1		
	芸能系	演劇	17	2,358	17	2,526	0	△ 168	-2.3%
		古典芸能	2		2		0		
	舞踊系	バレエ・日舞・ダンス	2	347	6	1,110	△ 4	△ 763	-68.7%
	その他	大会・集会・収録・リハーサル	110	7,818	128	10,507	△ 18	△ 2,689	-25.6%
計		171	15,484	209	22,208	△ 38	△ 6,724	-30.3%	
スタジオ・会議室			-	19,866	-	16,289	-	3,577	22.0%
見学他			-	95,749	-	76,801	-	18,948	24.7%
合計			363	256,654	342	199,893	21	56,761	28.4%

3 利用料金収入

目標	利用料金収入	28,880 千円
----	--------	-----------

	元年度	30年度	前年度対比	
			増減	増減率
利用料金	36,045,880	27,501,830	8,544,050	31.1%
合計	36,045,880	27,501,830	8,544,050	31.1%

5 松本市波田文化センター

活 動 の 概 要

1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切にし、鑑賞の場だけでなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

2 令和元年度の重点的な取組みの成果

- (1) 自主事業
ホールの特性を生かした事業を鑑賞型、参加型、または対象も子どもから大人までを念頭にバランス良く企画することが出来ました。
ただ残念なことに3月に予定していた2事業は上演できなかったため次年度に行うものとし成果を上げていきます。
- (2) 地域や他団体との協同
登録団体のコンサートと地元農家の農作物の販売を兼ねたイベントは定着しつつあり、参加者、観客ともに楽しめる企画となりました。
- (3) 継続している事業
アンケートなどを基に、お客様の動向を掴み取り組んできた映画上映会は、内容の異なった上映会を2回行ったが大変好評で、今後の企画の主軸の一つになっています。

3 利用促進対策の成果

- (1) 貸館
利用者と事前の丁寧な打ち合わせを必ず行い催し物が円滑に進むようにサポートし、団体ごとに適切なアドバイスも行い、良い本番を迎えられるように努力することができました。
- (2) 利用者アンケート
貸館、自主事業ともに感想などアンケートを行い、すぐに改善できるものは対応しました。ただし、設備的な問題で難しいものは今後事務局とも相談していくようにします。
- (3) イベントガイド
年間の開館カレンダーの付いたイベントガイドは波田地区に全戸配布され、催事の情報とともに、ホールが「通年、何か楽しいことをやっている」という認識を持ってもらえるツールとなっています。

事業内容

1 自主事業

区分	事業名称等	開催日	収入(千円)		
番号	公演内容	集客数(人)	支出(千円)	事業収入	市委託料又は補助金
1	鑑賞型事業		1,367	455	912
総括	目標	573	-	-	-
	達成率	-	-	-	-
親子で楽しめる作品から年配の方々にも喜んでいただける作品を幅広く企画しました。残念ながら延期になってしまった公演もありましたが、令和2年度に再度上演の予定です。また、映画上映会は多くのお客様をお迎えすることが出来、様々なテーマの映画を楽しんでいただけました。					
1	「ケロポンズ・ファミリーコンサート」	3月20日(金・祝) 【延期】			
	親子で楽しめる歌と踊りのステージ		37	0	37
2	「第4回/第5回はた映画上映会」 ※2回公演	8月24日(土) / 2月11日(火・祝)			
	第4回「沖繩がゝ戦史」「野火」/第5回「神宮希林」	547	407	455	▲ 48
3	朴ノ伊Vo1.8 「中西圭三コンサート」	3月13日(金) 【延期】			
	音響を生かしたプロによるヴォーカルコンサート		923	0	923
2	市民参加型事業		528	185	224
総括	目標	338	-	-	-
	達成率	156.2%	-	-	-
ベーゼンドルファーを弾いていただく2つ企画は、コンサート型、自由演奏型ともに応募者も好調でした。アマチュアの音楽家と地元の物産販売も絡めた夏のイベントも定着しつつあり、新しい試みへのステップとなりました。					
1	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2019」	5月26日(日)			
	地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート		245	52	120
2	朴ノ伊Vo1.7「真夏のすいか物語」	8月18日(日)			
	松本シティボーイズのコンサートと物産販売		116	40	50
3	「第20回ピアノカーニバル」	9月22日(土)			
	ベーゼンドルファーの市民コンサート		125	83	44
4	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」	2月15日(土) 16日(日)			
	ベーゼンドルファーの自由演奏		42	10	10
3	アウトリーチ事業		0	0	0
総括	目標	30	-	-	-
	達成率	-	-	-	-
ロビーを利用したアウトリーチを企画していましたが延期となりました。					
1	「ねずみ」をテーマにしたアウトリーチ	3月28日(土) 【延期】			
	ロビーでの誰でも楽しめるパフォーマンス		0	0	0
4	その他		0	58	0
1	事業共通費	通年			
			-	58	0
合計	9事業		1,610	679	931

施設利用状況

1 施設別利用状況

施設		元年度	30年度	前年度対比	
				増減	増減率
アクトホール	利用日数（日）	75	94	△ 19	-20.2%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	26.5%	32.8%	△ 6.3ポイント	
練習室	利用日数（日）	141	139	2	1.4%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	49.8%	48.4%	1.4ポイント	
第1会議室	利用日数（日）	59	70	△ 11	-15.7%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	20.8%	24.4%	△ 3.5ポイント	
第2会議室	利用日数（日）	61	72	△ 11	-15.3%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	21.6%	25.1%	△ 3.5ポイント	
第3会議室	利用日数（日）	170	172	△ 2	-1.2%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	60.1%	59.9%	0.1ポイント	
ハイビジョンシアター	利用日数（日）	23	18	5	27.8%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	8.1%	6.3%	1.9ポイント	
展望室	利用日数（日）	8	10	△ 2	-20.0%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	2.8%	3.5%	△ 0.7ポイント	
ギャラリー	利用日数（日）	0	25	△ 25	-100.0%
	利用可能日数（日）	283	287	△ 4	-1.4%
	利用率（%）	0.0%	8.7%	△ 8.7ポイント	

2 来館者数

	元年度		30年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
アクトホール	82	8,403	98	9,144	△ 16	△ 741	-8.1%
練習室	127	1,848	137	1,959	△ 10	△ 111	-5.7%
第1会議室	63	756	72	1,031	△ 9	△ 275	-26.7%
第2会議室	62	735	75	1,140	△ 13	△ 405	-35.5%
第3会議室	191	1,077	190	1,632	1	△ 555	-34%
ハイビジョンシアター	21	429	18	291	3	138	47.4%
展望室	8	70	10	42	△ 2	28	66.7%
ギャラリー	0	0	0	184	0	△ 184	-100.0%
合計	554	13,318	600	15,423	△ 46	△ 2,105	-13.6%

3 利用料金収入

目標	利用料金収入	3,580 千円
----	--------	----------

	元年度	30年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設利用料	925,050	871,220	53,830	6.2%
設備利用料	1,886,660	1,835,220	51,440	2.8%
合計	2,811,710	2,706,440	105,270	3.9%